

美しい**森**を 未来の子どもたちへ



【山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業交付金】

山形の緑豊かな自然を守るため、平成19年4月から導入された「やまがた緑環境税」を活用し、県から市町村に交付されるものです。

市ではこの交付金を活用し、全ての年代の方が参加できる「森づくり活動」の推進に取り組んでいます。



市内6つの「企業の森」で体験事業

「森と友に」森づくり活性化事業



7月7日(土) 森林学習

赤湯小4年生と保護者を対象に、①森林環境教育「森林と私たちの関わりについて知ろう」②チェーンソーを使用してのコースター作りを通して森林整備の仕組み、企業の森の取り組み、森づくりの重要性や木材の良さを学んでいただきました。



当初、「もくロックの森（赤湯十分一山地内）」において、親子による下草刈り体験を行う予定でしたが、あいにくの雨模様により、吉野森林交流センターでの開催となりました。



10月27日(土) カラマツ植樹体験

NDソフトウェア(株)・蒲生田生産森林組合との共催。企業の森「NDソフト・こもれびの郷」（赤湯・上野地内）周辺で行いました。



「松くい虫被害」の予防研修会

里山リカバリー推進事業

12月8日(土)、双松公園で森林ボランティア団体を対象に開催。米沢地方森林組合の指導のもと、実際に松の木に予防薬を注入しました。



ぬくもりある木のおもちゃをプレゼント

木材利活用普及促進事業



木製おもちゃブロック「もくロック」

木に親しめるよう、市内の保育施設等に提供しています。



生まれた赤ちゃんに「木製積み木」プレゼント

今年度から「すこやか赤ちゃんギフト」の一つとして県産材を使用した「木製積み木」をプレゼントしています。赤ちゃんのファーストイとしてご活用ください。



木に森に 自然に触れる木育活動

「森へいこうよ」自然環境学習事業

子どもたちを対象に、森林の持つ公益的機能や自然の恵み等を体験を通して学習し、自然環境を大切にすることを目的に木育活動を行っています。

今年度は赤湯・沖郷・漆山小学校の放課後子供教室で、木の枝や竹などを使った「クラフト体験（写真①）」、市内の保育施設等ではクラフト体験（写真②）に加えて「自然あそび体験（写真③④）」を行いました。



☎農林課林務係 (☎40-8320)